

’94年を振り返る

この1年を振り返ってみると、今まで大館を支えてきた産業が軒並み転機を迎え、新しい芽が1つひとつ芽吹いてきたという印象を強くしています。



農業は、ガット・ウルグアイ・ラウンドによって農政の一大転換を余儀なくされる状況にあり、鉱業においては、大館の基幹産業として地域経済に多大な影響を与えてきた鉱山が閉山するなど、つらく厳しい年でした。また、沿線住民の暮らしを守ってきた小坂鉄道の旅客部門廃止も寂しい出来事でした。

しかし、一方では新しい芽もふくらんできています。農村地域では、農業集落環境整備や大型圃場整備などがどんどん進んできていますし、林業では、秋田グルーラムや大館秋田杉産直システム事業協同組合の設立による木材需要の拡大、鉱業ではリサイクル・マイン・パーク構想の方向も見えてくるなど、生まれ変わりの時期にきているような気がします。

市では今、活性化に向けて大きなプロジェクトを抱えています。今年はずらなくて苦しい年でしたが、市民と行政が一丸となって、この厳しさを乗り切り、来年は新しく出てきた芽を大切にはぐくみ、素晴らしい年にしていきましょう。

小 畑 元

餅田交差点付近 交通渋滞緩和

建設省によって進められていた国道7号餅田交差点（大館桂高校前）改良工事が、12月20日に完了します。この付近は県北で最も交通量が多く、朝夕の交通ラッシュを招いていましたが、交差点が改良されることにより車の流れがスムーズになります。

餅田交差点改良工事は、四年度からこれまで、この地区の交通渋滞を緩和するため、総工費約十三億円をかけて行われてきました。五年度に延長約百メートルの餅田地下道が設置されたのに続き、今年度はバス停車帯や右折レーンなどが設けられ、これまで二車線だった餅田地下道付近の国道7号が、約三百メートルわたって三車線に拡幅されました。

国道7号を挟んで大館桂高校の反対側には二ツ山総合公園が整備中で、国道7号から公園に通じるアプローチ道路が整備されたこともあり、二ツ山総合公園完成後は、さらに交通渋滞が激化されることが懸念されていました。

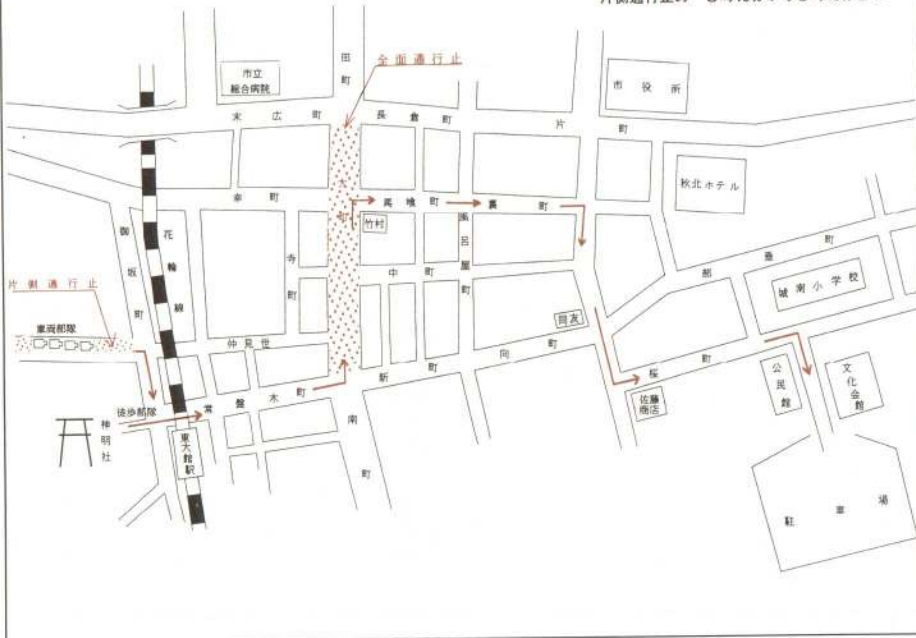
地下道の設置によって歩行者が道路を安全に横断出来るようになります。



ったことに加え、右折待ちする車や路線バスの停車などが原因となっていた交通渋滞が緩和されます。

大館市消防出初め式交通規制図

日 時 1月6日
全面通行止め 8時15分から10時00分まで
片側通行止め 8時15分から8時45分まで



消防出初め式 交通規制にご協力を

平成七年一月六日は大館市消防出初め式のため、車両の交通規制がかかります。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

- ・ 交通規制の時間……8時15分～10時
- ・ 全面通行止め……大町中央通り
- ・ 片側通行止め……常盤木町↓馬喰町↓裏町↓桜町

街頭行進が済み次第、順次交通規制を解除します